

質 問 ・ 回 答 書

令和 2年 9月 25日

工 事 名 旧本庁舎4号別館解体工事

質 問 事 項	回 答
交通誘導員を日/2名計242人計上されていますが、資格者配置路線沿いでの工事の為、交通誘導警備業務1級又は2級の配置と考えてもよろしいのでしょうかご教示願います。	お見込みのとおりです。
特記仕様書(A-02)第3章解体施工の一般事項に解体材の焼却等一切の火気使用を禁ずるとありますが、解体施工時鉄筋、鉄骨等のガス切断も禁止なのでしょうか	原則禁止ですが、やむを得ずガス切断を使用する際は消火設備等を現場に備え、監督員と協議の上、実施すること。
特記仕様書(A-02)第2章仮設工事の外部足場に設置する災害防止シート等に防音シート・防音パネルと記載されていますが、設計書及び図面には防音パネルの記載が見当たらないのですが、防音パネルは何処に設置と計画されているのかご教示願います。	本仮設は防音シートの設置のみです。
設計書の1.直接仮設工事で鋼矢板工法H=4000自立山留めですが、設計で鋼矢板は何型を使用設計されているか又、工法は圧入工法でしょうかご教示願います。	鋼矢板はⅢ型、工法はバイブロハンマ工法を想定しています。
積算で採用されている単価月を教えてくださいませんか。	設計書作成時期は令和2年4月です。
入札日前に現場確認(建屋内等)を行いたいのですが、可能でしょうか。	本施設については、警備装置を設置しているため、以下の点に留意の上、調査希望の際は、9月29日までに都市・交通計画課(06-6992-1708)に連絡してください。 ・調査時間は30分程度(希望業者が多い場合は調査時間を短縮することがあります。) ・調査人数については、1社2名まで ・調査時の質問は禁止 ・現地確認の際に必要な道具(ヘルメット・懐中電灯)等は各自持参すること ・施設の備品等には触らないこと